

# 「書面添付制度」について

## 税務調査を省略する税理士 蛭田昭史

### 第7回

#### 税務調査って何でしょう？

そもそも税務調査の意義や役割って何でしょう？

的に取り組んでいます。実地調査で把握した1件当たりの申告漏れ所得金額は、過去の実績と比較すると、増加傾向にあります。

#### 税務調査は悪か？

確かに、余計な時間や労力を求められる税務調査ですが、課税の公平を良く経営体質が構築できていることになりすね。そうであれば、結論は明確です。

「申告納税制度を円滑に実施していくため、国税庁には税務調査を行う権限が与えられています。」

このような調査実績を踏まえると、できるだけ調査件数を確保していくことが適正・公平な課税のために不可欠であると考えられます。申告が適正でない認められる納税者を的確に選定し、調査することにより、悪質な納税者等に絶えず監視の目を光らせることは、善良な納税者の納税意欲を高め、広い意味での納

根幹が崩れてしまいます。税金繰りや投資計画を反映した合法的な節税策を講じることが出来るこの経営のサイクルがうまく循環してきます。

1. きちんとした経理体制を構築する  
2. タイムリーな業績管理ができるようになる  
3. テコ入れすべきポイントが分かり、対策を講じることができる

# 税務調査対策は税務調査の為だけではない!?

## 経営管理の基盤をつくる事が税務署対策にも成り得る

4. 資金繰りや投資計画を反映した合法的な節税策を講じることが出来るこの経営のサイクルがうまく循環してきます。

#### まず最初に何からすべきか

上記したとおり経理体制の構築です。だからといって人材を増やす必要はありません。ITの活用が進んでいますので、ワークホルダー(株主、取

ト管理表を作成し、原簿管理から進捗管理までソフトできてしまえば、ソフトと聞くと高額な投資が必要と思われるのですが、今は廉価なソフトが多数販売されています。人の手でアナログ的に行うより正確で効率的です。

この経理体制の構築は、管理から進捗管理までソフトできてしまえば、ソフトと聞くと高額な投資が必要と思われるのですが、今は廉価なソフトが多数販売されています。人の手でアナログ的に行うより正確で効率的です。

引先、金融機関)へ業績報告及び今後の事業見込みの説明も明確になり、そのうえ、金融機関から経営姿勢を高く評価され、資金調達も楽になります。経営者も経営に専念でき、更なる事業チャレンジの可能性も広がる



蛭田昭史税理士事務所、品川区西五反田7の22の17 T O Cビル11F、03・3490・3377、詳しくはホームページで <https://www.hiruta-kaikei.com/>